

学び方概論 振り返り

※生徒振り返りを Chat GPT に 3 観点でまとめてもらいました。

1. 1日目

(1) 「学び方概論①（嶋本さん）」の学び方概論で印象に残っていること、新たな気づきは？

①行動の重要性と積極性:

迷ったらやってみることが重要であり、やりたいことを追求し続けることが大切だという意見が多く見られます。また、思いついたら即行動する姿勢や、偶発的な学びを受け入れることの重要性も強調されています。

②多様な視点や経験の重要性:

「レンズ」という言葉や概念を通じて、多面的な視点で物事を捉えることや、自分自身や他人の視点を広げることの大切さが示されています。経験を通じて学ぶことや、様々な疑問に対して積極的に取り組む姿勢も重視されています。

③自己探求と自己表現:

自分のやりたいことや興味を追求することが大事であり、それを実現するために自己発信や自分らしさを大切にすることが強調されています。また、他者との関わりや協力も重要視されていますが、自己の価値観や目標を大切にすることも示唆されています。

(2) 「国語」の学び方概論で印象に残っていること、新たな気づきは？

①言語化と表現力の重要性

言語化や表現力を養うことが大切だという意識が共通して現れています。言葉を考え、伝えることの重要性や、言葉の順序や表現方法によって意味が変わることが強調されています。具体的には、言葉の使い方や言語の工夫、説明の工夫などについて学んだことが挙げられます。

②多面的な学びの重要性

様々な方法で国語力を高めることが重要視されています。読む、書く、話す、聞くなど、多様なアクティビティを通じて学ぶことが強調されています。また、日常の言葉や表現力を身につけることで、実践的な国語力を養うことも重要視されています。

③意識的なコミュニケーション

話すときや説明するときに意識的に相手に伝わりやすい言葉選びや表現方法を考えることが重要視されています。相手の立場や理解度に配慮しながら、言葉を選ぶことが指摘されています。また、相手に伝える際には主語を明確にすることや、話の構成を考えることも大切だと述べられています。

(3) 「英語」の学び方概論で印象に残っていること、新たな気づきは？

①言語を学ぶことは世界を学ぶことということ

英語の学習を通じて、世界や文化に触れる機会が得られることが印象的である。英語の習得は、単なる言語スキルの向上だけでなく、異なる文化や人間性の理解を深めることにもつながる。

②聞いて読んで話して書いて見ることが大事ということ

聞く・読む・話す・書くなどの多様なアウトプット方法が重要であり、これらをバランスよく行うことが学習効果に繋がる。

自分の言葉で伝えることや、積極的に発言することが、英語力の向上に欠かせない。

③インプットとアウトプットを取り入れること

インプットから始まり、インテイクし、アウトプットするというプロセスが英語学習の基本である。単語や文法を覚えるだけでなく、実際に使えるようにすることが重要である。

(4) 「数学」の学び方概論で印象に残っていること、新たな気づきは？

①日常との結びつき

数学の考え方や解き方が日常生活にも応用されていることに気づく。数学の問題解決能力が日常的な課題に役立つことを理解する。

②数楽（数学の楽しさ）

数学の学習によって、問題解決の楽しさや喜びを体験する。課題を解決する過程での喜びや達成感を感じる。

③正しい定義の理解と論理的思考

数学において正しい定義や意味を理解し、それを論理的に説明できることの重要性を理解する。考え方や解き方を深く理解し、論理的な思考を養うことを大切にする。これらの観点から、数学は日常と密接に関連し、楽しみながら正しい定義を理解し、論理的な思考力を養う学問であることが分かります。

(5) 「地歴・公民」の学び方概論で印象に残っていること、新たな気づきは？

①学びのタネを見つける楽しさと重要性

普段の生活や身近なものに隠れている学びの機会に気付くことが、学習の楽しさを増し、知識の定着につながるようになりました。

サザエさんやアニメなどの創作物を通じて、地理や社会の知識を応用することで面白さを見出し、学びのタネを見つけることが大切だと感じました。

②関連付けと考察の重要性

学んだ知識を単なる暗記だけでなく、日常生活や様々な出来事と関連付けて考えることが重要であると気付きました。

考察力や推測力を養い、出来事や問題を深く理解するためには、関連付けと繋げる力が必要だということが分かりました。

③社会的な視点と問題解決

地理や歴史、公民の学習を通じて、社会的な視点や問題解決能力が重要であることに気付きました。

日常生活や身の回りの出来事に対しても、社会的な視点で考えることが大切であり、学んだ知識を活用して問題解決に取り組むことが必要です。

(6) 「理科」の学び方概論で印象に残っていること、新たな気づきは？

①多面的な捉え方と理科の重要性

自然現象や日常の物事に対して、理科的な視点を通して多角的な捉え方をすることが重要であると認識されています。

理科のレンズを通して見ることで、日常の中に潜む自然現象の価値や意味を発見することができ、理科の重要性がより明確になりました。

②発見と深化への意欲

理科のレンズを通して物事を見ることで、新たな発見や興味深い視点を見つけることができるという感想があります。

日常の中にある自然現象や物質を粒子レベルで見ることが面白いと感じる人もいます。

③学び方と実践への応用

理科の学習を通じて、一つの物事に対して多くの切り口や捉え方があることを理解し、学びの幅を広げることができるという意識が生まれました。

理科の知識やレンズを使って日常生活や社会の問題に対処することで、学びを実践に結びつけることが強調されています。

(7) 「総合探究」の学び方概論で印象に残っていること、新たな気づきは？

①多様な視点の重要性：

物事には一つの正解だけでなく、様々な視点や答えが存在することが重要だと多くの人が感じています。それぞれの意見や考え方を尊重し、豊かな議論や発見を通じて学ぶことができます。

一つのものや問題に対して、多角的な視点からアプローチすることで、新たな発見や理解が生まれることがわかります。

②疑問を持つことの重要性：

小さな疑問や興味を持つことが大切であり、それを追求することで新しい発見や学びが得られるという意識が共有されています。自分なりの問いを持ち、それを追求することで自己成長や深い理解が促進されます。

「そもそも」という疑問の根源から探求することが、問題解決や新たな視点を開拓する上で有益であるとの認識があります。

③意見交換やコミュニケーションの重要性：

多くの人が、他者の意見や経験を尊重し、それらを活用することで新たなアイデアや解決策が生まれると感じています。コミュニケーションを通じて知識や視野を広げ、チームワークや共同学習の重要性を実感しています。

これらの視点を統合すると、多面的な視野で物事を見る力が、個々の成長や学び、そして社会全体の発展にとって非常に重要であることが示唆されます。

(8) 「チャッターランド」の活動で印象に残っていること、新たな気づきは？

①コミュニケーションと雰囲気作りの重要性：

話し合いの成功には笑顔で話しかけやすい雰囲気を作ることが不可欠。初めての人でも意見を出しやすい環境を整えることが大切。

全員が積極的に意見を出し合い、相手の意見を尊重することで、良いグループワークが可能になる。コミュニケーションをとりながら楽しく盛り上げることが重要であり、みんなで活動することで楽しい雰囲気が生まれる。

②協力と役割分担：

協力して情報を提供し、役割分担をすることが大切。それぞれが持ち場を全うし、スムーズに進行する。

リーダーシップを発揮する人がいると、進行がスムーズになる。また、役割分担による効率化やチーム全体の目標に向かうことが重要。

一人一人が自ら話しやすい環境を作り、意見を出しやすくすることで、チーム全体が良い結果に導かれる。

③意見の重要性と尊重：

全員が意見を出し合い、一人ひとりの意見を尊重することが必要。少数派の意見も大切にし、全員の納得が得られる結論を導く。

積極的に意見を述べることや、他の人の意見を聞くことが重要。それによって、より正確な結果や良い解決策が導かれる。

グループ全体で話し合い、相手の意見を理解しながら共通の目標に向かって取り組むことが重要だと認識されている。

(9) 教科の枠を超えた「学び」の共通項は何だろう？

①行動することの重要性:

自ら積極的に学び、困難に直面したら積極的に取り組む姿勢が大切とされています。ただ知識を覚えるだけではなく、それを実践することで学びが深まり、自己成長につながると考えられています。

②多面的な視点と考え方:

どの教科でも、色々な視点や角度から物事を捉え、疑問を持ち、周りの人とのコミュニケーションを通して考えを深めることが重要とされています。自ら問題を見つけ、解決するために他者との意見交換を大切にする姿勢が示唆されています。

③日常生活との関連:

学びは日常生活に密接に関連しており、どんなことでも興味や関心を持ち、自ら積極的に学ぶことで、新たな発見や成長が得られるという考え方が共通しています。また、学びの過程で得た知識やスキルを日常生活で活用し、自己成長に役立てることが強調されています。